

二輪タイム測定装置 仕様書



松尾産業株式会社

〒836-0895 福岡県大牟田市新勝立町1丁目48番地1

TEL 0944-51-0360

FAX 0944-51-0107

二輪タイム測定装置

制御機各部の名称と機能



- ① 電源スイッチ 入/切 (ON/OFF)
- ② 電源表示ランプ 電源 ON の時、点灯します。
- ③ リセットボタン 「0.0」表示用ボタン。
- ④ ヒューズホルダー 1A ミゼットヒューズを使用。
- ⑤ コネクター1 リセット・スタートセンサー接続端子
- ⑥ コネクター2 ストップセンサー接続端子
- ⑦ コネクター3 表示機接続端子
- ⑧ 電源ケーブル AC100v に接続して下さい。

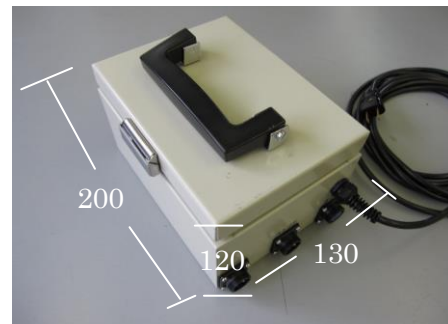


◆仕様

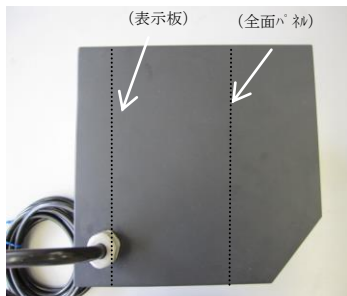
電 源 : AC100V 50/60Hz

消費電力 : 10W

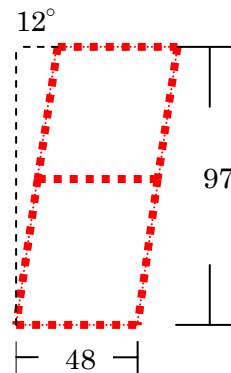
タイマー最長時間 : 99.9 秒



◆表示器外形寸法図



文字寸法



- ・前面パネル
- ・表示板（プリント基板）

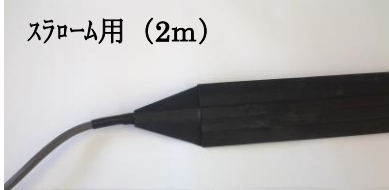
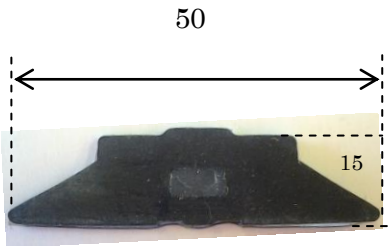
※ケース(銅板)板厚： $t=1.2\text{mm}$

前面パネル(アクリル)板厚： $t=2\text{mm}$

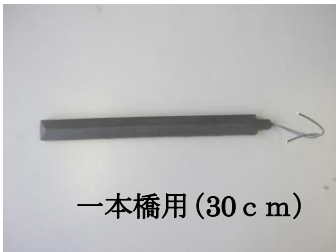
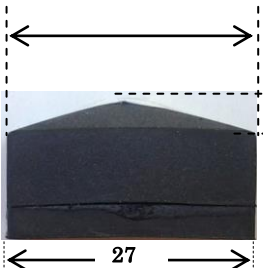

表示器の壁への取り付け、およびポールへの取り付けには、表示板（プリント基板）の背面が空いてますので、前面パネル、および表示板を一度取り外し適当な所に取り付け用ビス穴、またはUボルト用穴を開けて、お取り付け下さい。

※仕様等、予告なしに変更する場合がありますのでご了承下さい。

◆ ゴムセンサー (70cm・2m)

形 状	断面寸法 (mm)	動作圧/cm ²
<p>スラローム用 (2m)</p>  <p>波状路用 (70cm)</p>		<p>6~10kg</p>

◆ ゴムセンサー (30cm)

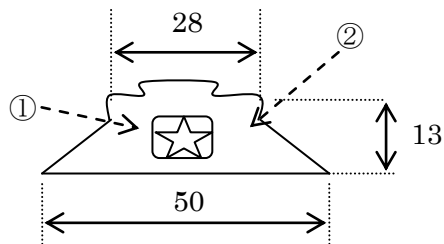
形 状	断面寸法 (mm)	動作圧/cm ²	チャンネル
<p>一本橋用 (30cm)</p> 		<p>6~10 kg</p>	

操作方法・動作説明

- ◎二本のゴムセンサーを所定の位置に設置し、それぞれ制御器のリセット・スタートセンサー、ストップセンサーを接続コネクタに接続して下さい。
- ◎表示器を所定の位置に設置し、表示器接続コネクタに接続して下さい。
- ◎電源を接続し、電源スイッチを「ON」にして下さい。
- ◎リセット・スタートセンサーを前輪が踏むと、リセット (0.0) し、タイマーがスタートします。
- ◎ストップセンサーを前輪が踏むとタイマーはストップし、表示器に経過時間を表示します。
- ◎表示した数値はそのまま、次の車輪がリセット・スタートセンサーを踏むと「0.0」からタイマーがスタートしますから、そのまま測定を繰り返し行えます。
- ◎タイマースタート後(タイマー作動中)、約 20 秒間はリセット・スタートセンサーを踏んでもリセット・スタートしません。
- ◎前車がリセット・スタートセンサーを踏んでから約 20 秒以上経過するとタイマーが作動中でもリセット・スタートセンサーを踏めば「0.0」から再スタートします。



A-A 断面
S = 1 / 1



定格 電圧 : DC30V

定格 電流 : 300mA

導通時抵抗 : 100Ω 以下

絶縁 抵抗 : 100MΩ 以上(DC500V)

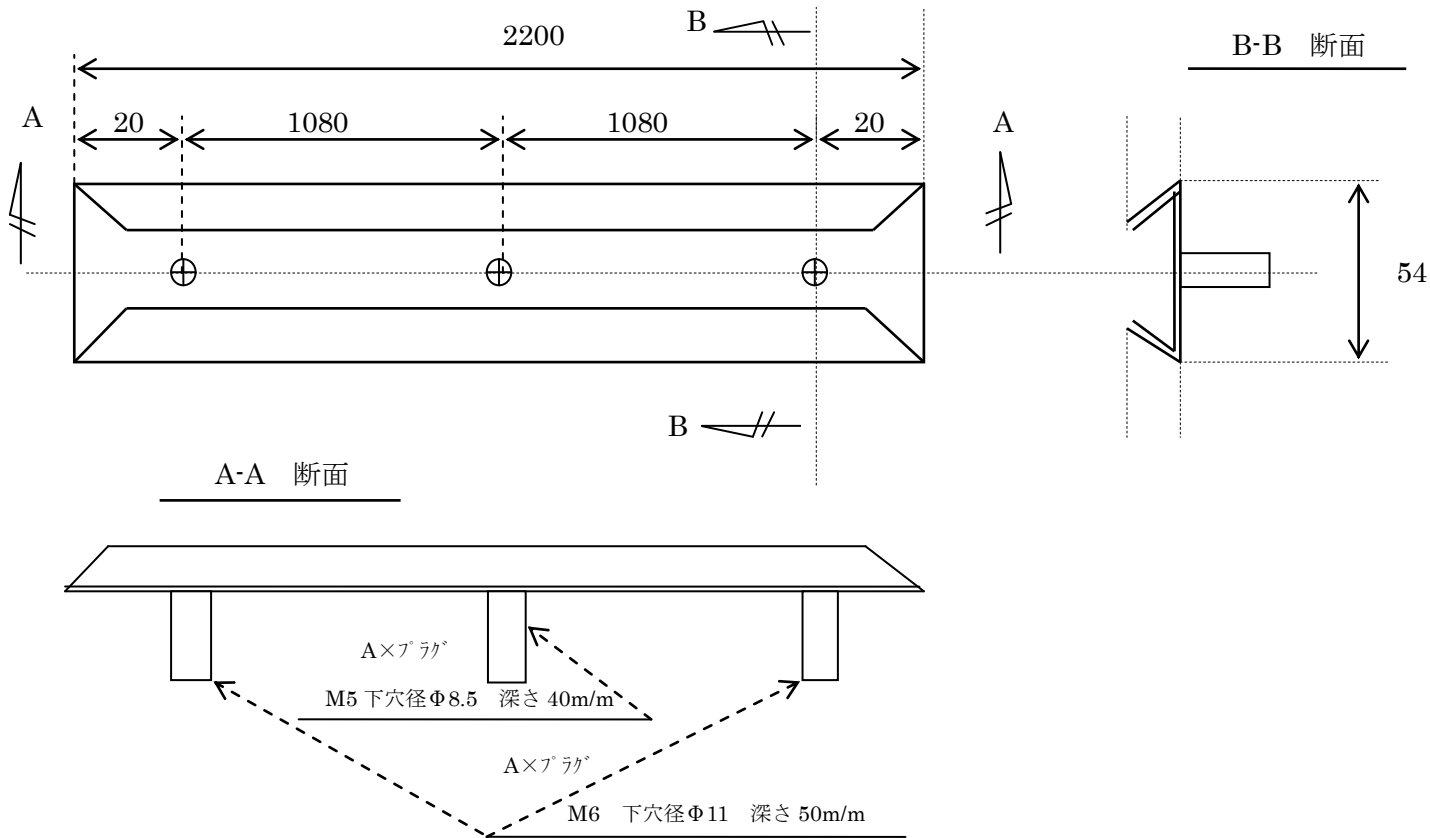
動作 圧 : 約 10kg / cm

耐久 寿命 : 10 万回(100kg/5cm)

防 水 性 : 防雨型 (水没不可)

①	コードスイッチ	シリコンゴム銅
②	ゴムカバー	SBR
③	ジョイントカバー	CR
④	ケーブル	PVC 銅

二輪測定装置スラロームゴムセンサー用チャンネル取り付け施工図



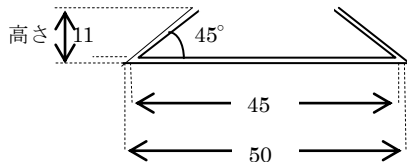
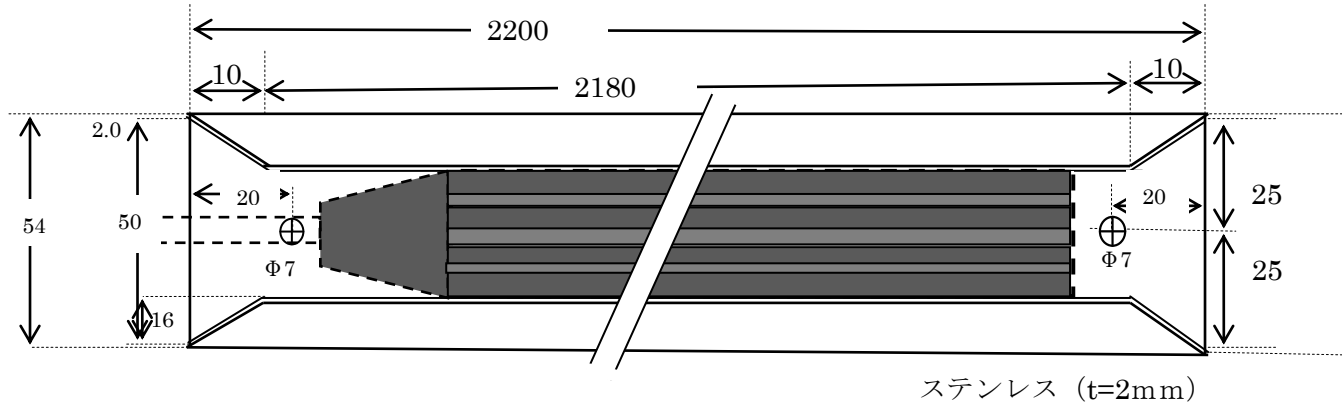
使用上の注意

1. センサーについて

- (1) リード線を持って引きずったり、持ち上げたりしないで下さい。
- (2) 敷く床面は突起物がないように、平らにしてからお敷き下さい。
- (3) 引っ張る、折り曲げる、しごく、ねじる、小さな半径に丸める等の扱いは、お避けて下さい。
- (4) 水中使用はお避け下さい。
- (5) 作業前は必ず始業点検をして、正常に作動するかをご確認下さい。
- (6) 釘、ドライバーなどの鋭利な刃物での加圧は断線、浸水等のトラブル発生の原因となりますので絶対にお避け下さい。

ゴムセンサー取り付け参考例-1

2M ゴムセンサー取り付け金具（参考図）

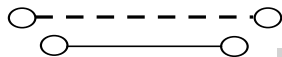


上部の様な取り付け金具を用意し、底面と下地との間に
コンクリート用ボルト等を塗布し接着すると同時に両端を
PYプラグ等で固定した後、ゴムセンサーの底面にボルトを塗布し
金具の中へ上から押しこみます。（上から押し込み可能）

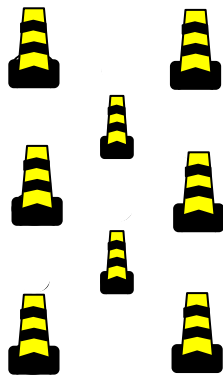
※図の取り付け金具は参考であり、付属品およびオプションではありません。

スラロームコース設置図

ゴムセンサー

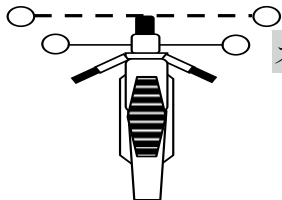


ゴールライン

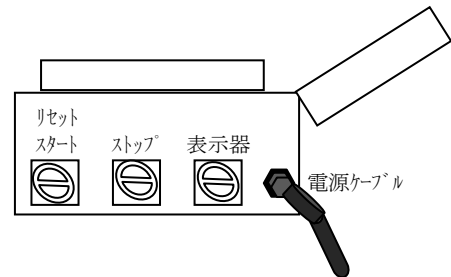


障害物

ゴムセンサー

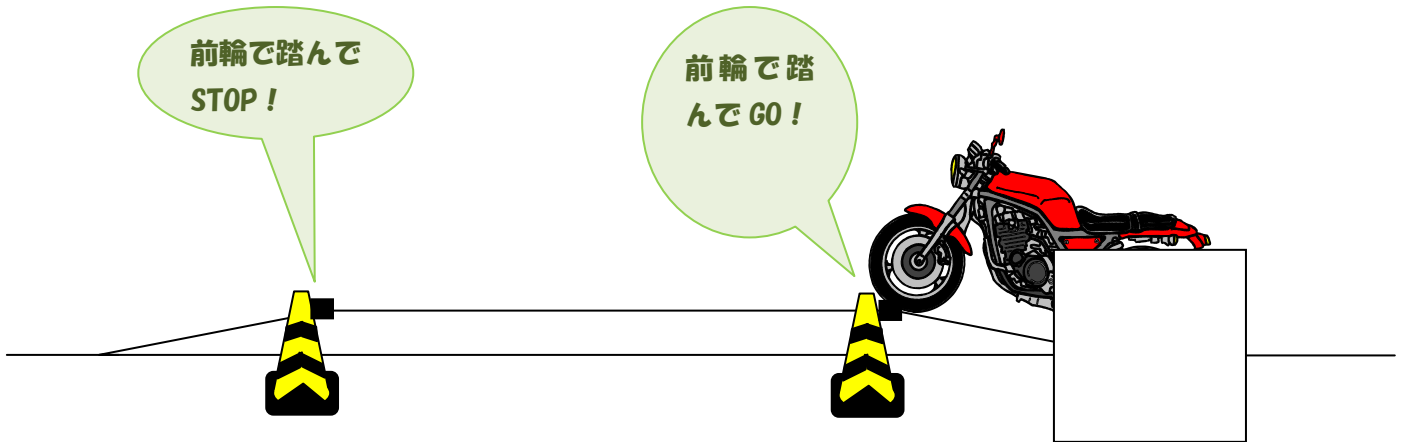


スタートライン



- ☆ スタート・ゴールの位置にゴムセンサーを設置し、制御器のリセット・スタート接続コネクタに接続
- ☆ 表示器を所定の位置に設置し表示器接続コネクタに接続
- ☆ 電源ケーブルを接続

一本橋コース設置図



波状路コース設置図

前輪でゴムセンサー踏んでGO！前輪でSTOP！



ご不明な点等ございましたら、ご遠慮なくお電話下さいませ！



松尾産業 株式会社
福岡県大牟田市新勝立町1丁目48番地
フリーダイヤル 0120-457-459
✉ info@matsuosangyo.jp